

新事業展開セミナー

混迷する経済状況の中、新たな事業展開を考えている企業の皆さまに、いま聞いてほしいことをお伝えします。

開催日時及び開催場所

盛岡会場

日時 平成21年11月27日(金) 13:30~16:30
場所 岩手県工業技術センター 大ホール
(盛岡市飯岡新田3-35-2)
※インターネット通販セミナー 10:00~12:00

久慈会場

日時 平成21年12月3日(木) 13:30~16:30
場所 久慈市役所 3階大会議室
(久慈市川崎町1番1号)

奥州会場

日時 平成21年12月8日(火) 13:30~16:30
場所 奥州市鋳物技術交流センター 2階研修室
(奥州市水沢区羽田町明正131)

釜石会場

日時 平成21年12月9日(水) 13:30~16:30
場所 財団法人釜石・大槌地域産業育成センター
大会議室(釜石市平田3-75-1)

内容及び講師

- (1) 地域資源活用プログラム及び農商工連携 (60分)
講師 中小企業基盤整備機構東北支部
- (2) 経営革新計画 (30分)
講師 岩手県商工労働観光部経営支援課
- (3) いわて希望ファンド及びいわて農商工連携ファンド (30分)
講師 いわて産業振興センター
総合支援グループ
新事業・研究開発支援グループ
- (4) 個別相談 (50分)

主催 (財)いわて産業振興センター、中小企業基盤整備機構東北支部、岩手県

後援 地域力連携拠点(岩手県商工会連合会、岩手県中小企業団体中央会、盛岡商工会議所、奥州商工会議所、財団法人釜石・大槌地域産業育成センター)、久慈市(久慈会場のみ)

※盛岡会場のみ インターネット通販セミナー 当日10:00~12:00午前開催!

講師・楽天株式会社 店舗開発部 営業開発第一グループ ECコンサルタント 柘植 正基氏



見やすく、分かりやすく、働きやすく

新事業・研究開発支援グループ
高館 睦

の排除と効率化で、企業経営のお手本として広く知れ渡っておりますが、私はこれを整理整頓の極意と解釈しています。このVMDもまたわかりやすいのかと思います。

「売場」という言葉を、「職場」や「作業場」に置き換えて読んでみてください。そして、自分が働く現場を頭に思い浮かべてみてください。ぐるりと見渡せば、必ず1つや2つの無駄や非効率が見えてくるのではないのでしょうか。例えば、プリンタの配置が偏っている気がすると、この書類の保管の仕方は本当にこれでいいのだろうかなど。

私は今春まで某アパレルメーカーに勤めておりましたが、思えば「見やすく、選びやすく、買いやすい=美しい」ことこそが売上増に直結する最高の現場方法論で、本社もしかりだと叩き込まれたものでした。

県内企業の皆様におかれましては、改善活動ということで日々様々な取り組みが行われていると思いますが、次の機会は、一度目を見て「見やすく、分かりやすく、働きやすい=効率的」というキーワードで、職場・現場環境を再点検してみたいかがでしょうか。そこから新しい改善が生まれるかもしれません。

厳しい時代ではございますが、こんな時だからこそ足元からしっかりと固めたいものです。VMDではございませんが、当センターにもこのような改善活動を支援するツールが各種ございます。是非ともご活用いただければと思います。

と言っている端から自分の机の上は書類が山積みでした。師走も間近、皆さんもまず自分の机の上からVMDしてみたいかがでしょうか?

ビジュアルマーチャンダイジング (Visual Merchandising) という言葉をご存知でしょうか?あまり耳慣れない言葉かと思います。直訳すると「視覚訴求技術に基づく商品政策」といった感じで非常に伝わり難いですが、一般的には、売場管理における商品の色・形・素材の見せ方、並べ方、売り方から、商品演出、什器・内装・環境計画に至るまで、その店の主張やターゲットへの提案が視覚的に訴求される品揃えの手法というような解釈になります。特に小売業の現場では、VMDなどと頭文字をとった和製英語が生まれるほど日常的に使われています。

最近では、あのユニクロの整然とした売場を想像していただければ分かり易いかと思います。

さて、前置きが長くなりましたが、今回このVMDについて触れたのは、そもそも小売業の陳列手法ですが、これもまた一つの改善につながる術なのかと思ったからです。改善といえば有名なのがトヨタ生産方式で、その肝心要は徹底的な無駄